

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年04月01日

計画の名称	小山市 安全・安心な都市公園づくり(第二期)(防災・安全)												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	小山市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市公園が貴重な生活空間であることから、老朽化した公園施設を適切に改築・更新を行っていくことにより、利用者の安全性・利便性の向上と魅力ある生活空間の創出を図り、安全で安心な都市環境を形成する。</li> <li>・水害や地震災害の発生時には、小山思いの森を指定緊急避難場所として、また、市立体育館を防災拠点として、小山市地域防災計画に位置付け、機能強化を図る。</li> </ul>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,896	A	1,896	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	・老朽化した公園施設について、改築更新済み施設等の増加を図る。 R2:健全な公園施設の割合の増加 = 長寿命化対策を行った公園施設数(69施設) / 小山市全体で改修が必要な公園施設数(268施設) × 100	26%	35%	50%
2	・市立体育館の整備により、災害時に避難可能となる人数 避難可能な人数 = 市立体育館メインアリーナ面積 / 一人あたり避難面積(2㎡)	0人	人	1000人

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	<input type="radio"/>	避難行動要支援者名簿の提供	<input type="radio"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	-----------------------	---------------	-----------------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	小山市	直接	小山市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(小山市総合公園外)	小山市総合公園等72公園における施設の改築	小山市						150		策定済
	A12-002	公園	一般	小山市	直接	小山市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)	健全度C・D判定の緊急な対応が必要な公園施設の改築 N=21公園	小山市						44		策定済
	A12-003	公園	一般	小山市	直接	小山市	-	-	都市公園事業(小山市思いの森【市立体育館】)(5か年防公)	災害時に防災拠点となる市立体育館の整備	小山市						1,660	1,769	-
	A12-004	公園	一般	小山市	直接	小山市	-	-	小山市公園施設長寿命化計画策定調査	公園施設長寿命化計画の改定	小山市						42		策定済
											小計						1,896		
											合計						1,896		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	860	7	35		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	860	7	35		
前年度からの繰越額 (d)	0	845	7		
支払済額 (e)	15	845	25		
翌年度繰越額 (f)	845	7	17		
うち未契約繰越額(g)	15	7	12		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	1.74	0.82	28.57		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			未契約繰越額12百万円は、令和4年度第2次補正予算であり、令和5年3月の市議会で承認されたものであるため。		